

～公益社団法人神奈川県看護協会の事務局内の改修工事が終了しました～

公益社団法人神奈川県看護協会 2033～10年後のめざす姿～を進めるために、事務局内のレイアウトを変更し、効率的で有益な業務が遂行できるように改修工事を行いました。

- ☆これまで各課でそれぞれ行っていた研修業務を一元化できるよう、組織・人員の再編成を行いました。
- ☆それに伴い、旧会長室と旧応接室を改修して事務室のスペースを広げ、会長・役員室のリニューアルを行いました。
- ☆講師控室として使っていた和室は、畳を外してフラットにして会議室とし、各委員会や事務局内の打ち合わせなどに活用できるようにしました。

引き渡し式 令和5年5月12日（金）

令和4年10月より6階事務室等の改修計画がスタートしました。まずは事務室等全体の書類の整理や不要な物品の片づけからはじめる必要がありました。各委員会や支部の方々にも書棚等の確認をお願いし、業務の見直しにもつながりました。

令和4年12月27日には工事業者と打合せを行い、令和5年1月から改修工事が開始となりました。ドリルの使用など音の出る作業は、研修等の事業に影響がない土日に行っていただきました。受講生・ご来訪の皆様や会館関係者の方々には、工事に伴いご迷惑をお掛けしたこともあるかと思いますが、おかげさまで事故もなく順調に進めることが出来ました。

そして工事終了後の検査と修正を受け令和5年5月12日に、無事に設計会社からの引き渡しが完了しました。

設計・工事を担当してくださった株式会社金子設計様、株式会社サングレード様、本当にありがとうございました。



(株) 金子設計 取締役副所長金井様と長野会長「工事完了届」の受理の風景

旧役員会議室

Before 理事会や管理職会議等で使用していました。

重厚なテーブルと椅子でしたが、重くて動かすのが大変でした。



After 会長室と理事室になりました。



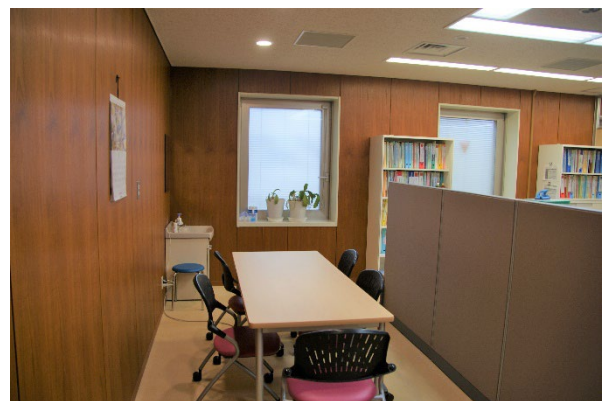
理事は3人机を並べています。



会長室と理事室は、パーティションで区切っています。

会長室は、側面に大きな窓が配置された明るいスペースになりました。

部屋の一角にミニ会議ができるスペースも作り、毎朝の管理者ミーティングやちょっとした打ち合わせに使っています。



旧理事室

Before 専務理事・常務理事の3人がウナギの寝床のように横に並んでいました。

残念ながら当時の写真はありません。

After 役員会議室と応接室を兼ねており、ご来訪の方はこちらで対応しています。

また通信環境も整い Web 会議にも最適です。



旧会長室と応接室

Before 事務局の隣にあった会長室と応接室。サイドボードやソファ等がおかれていました。



After 広くなった**事務局**です。以前は椅子と椅子の間をカニ歩きでしたが、今はダンスをしながらでも通れます。



事務局受付入口から見渡した景色です。

このあたりが、応接室と会長室があったところです。
ここに研修課 16 人が集結しました。



事務室受付には、「かんごちゃん」がお迎えしています。

旧講師控室

Before その昔は畳の和室で、茶道などもたしなまれていたそうです。

絨毯が敷かれており、初めて入る時には土足厳禁かと、思わず靴を脱いでしまうような部屋でした。



After 会議室 2 に改修しました。

明るく、広く、小人数の研修や会議に大活躍しそうです。



新たな講師控室

旧医療安全・災害医療・感染症対策課の執務室として使っていた部屋が、新たな講師控室となりました。

